



インドネシア人実習生が作ったランチプレート。主菜は AYAMU BAKAR (アヤムバカール) と呼ばれる油で揚げたキチン。ピリ辛ソース SAMBAL TOMAT (サンバルトマト) と良く合います。

6月に入り、梅雨空が続いています。梅雨と言えば、高温や多湿とのイメージですが、今年の梅雨は、気温の低い日が多いように感じています。実習生の中には、「さむいです」と言って、教室で厚手の上着を着込んでいる実習生を見かけることもあるほどです。そうかと思えば、気温 25 度を超える夏日が続くなど、寒暖の差が激しい季節を向かえ、実習生の皆さんには、これまで以上に健康の自己管理を呼び掛けています。また、この時期から特に気になり始めるのが、傘を持っていない実習生と、ハンカチやタオルを携帯しない (持ってない) 実習生です。どちらも日本の生活 (特にこの時期から夏場にかけて) には欠かせないアイテムなので、技能実習がスタートする前に、準備しておくことを呼び掛けています。

## あじけんスコープ Vol.75 ラマダン (イスラムの断食月) 明けの食事会

今月のアジ研スコープは、インドネシア人実習生の皆さんのラマダン (イスラム教の断食月) 明けを祝う昼食会の様子をレポートします。

この日は日本語講習修了日でした。そこで、これまで日本語指導をしてくれたクラス担任の秋元先生を招待しての会食会となりました。皆さんが着ているのは、BATIK (バティック) インドネシアの伝統技法 (ろうつけ染め) で作られたバティックシャツ。秋元先生もプレゼントされたバティックシャツで参加。お揃いの衣装で、心を1つにした、手作りインドネシア料理を囲んでの恩師との食事は、格別だったようで、皆さんの笑顔が絶えない楽しいひと時となりました。

皆さんにとって、今年のラマダンは、一生忘れられない思い出となることでしょう。



胸の前で手のひらを上向きに上げるのが、インドネシア流の「いただきます」。写真中央がクラス担当の秋元先生

## 今月の実習生



今月の実習生は、毎朝 6 時から、教材プリント (単語リスト) を持って、研修センター周辺を散歩することが日課となっているベトナムからの実習生写真向かって左から MANG NGOC DIEM (ジエム) さん・BUI THANH THANH (タイン) さん・NGO THI MY PHUONG (ミーフォン) さんの明るく真面目な仲良し 3 人組をご紹介します。

元気になるように毎日運動しています。日本語を勉強してとっくれています。そして実習をがんばります。  
ジエム

日本の早朝は空気がとてもよくて、けしきがきれいですから、私たちは毎日さんぽしています。とてもおもしろいです。  
タイン

私たちはさんぽしながら、あたらしいことばを勉強します。そして、ときどき会話をおもしろくします。日本の生活はたのしくなると思います。  
ミーフォン

# あじけん流日本語授業

## ～アニメキャラクターを活用した活動～

海外の若者を中心に高い人気を集めている日本の「アニメ」。アジア圏の若者にも絶大な人気で、実習生の皆さんも、アニメの話になると、目を輝かせながら、自分の好きな作品や登場人物について、話してくれます。そこで「ONE PIECE」(ワンピース)尾田 栄一郎作の登場人物に着目して、アニメのキャラクターを取り入れた、あじけん流日本語授業をご紹介します。今回は、実習生の皆さんに人気の高い「ONE PIECE」(ワンピース)を取り入れた実践例になります。



「ONE PIECE」(ワンピース)尾田 栄一郎作の登場人物

まずはキャラクターの写真を提示し、そのキャラクターの名前をホワイトボードに書いてもらいます。アニメのキャラクター名には、カタカナ表記や拗音(「きゃ」「きゅ」「きょ」等の音節)、長音(「ゲーム」等、母音を通常の倍にのばしたもの)が入っていることが多いので、この活動を通して、正確な発音・表記の定着の確認や、指導が出来ます。次に、そのキャラクターの容姿や性格について、形容詞を使って講師と実習生が対話をします。自分達が興味のある内容なので、とても活発な対話になります。その後、板書した説明文を使って、形容詞の活用をチェックします。板書されている例文を音読することで、発音とイントネーションの定着を図ることも出来ます。

他のアニメ教材としてお薦めの作品は、「ドラえもん」と「クレヨンしんちゃん」です。実習生の皆さんにキャラクターの知名度が高く、また、主な登場人物が家族の単位なので、家族の呼称の学習等にも積極的に取り入れられています。



キャラクターの名前書きに挑戦する実習生



形容詞を使ってキャラクターの特徴を説明する実習生



板書を使っての形容詞の活用の確認



発音・イントネーションの個別指導を受ける実習生

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます